第５６回全国高等学校将棋選手権大会石川県大会　代替の級位認定大会　　　　令和２年７月２１日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　石川県高等学校文化連盟

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　将棋専門部部長　諸角敏彦

|  |
| --- |
| 大会開催基本方針  １．当大会は，当初令和２年５月５日（火・祝）に開催が予定されていたが新型コロナウィルス感染症拡大のため中止となっていた『第５６回全国高等学校将棋選手権大会石川県大会』の代替となる石川県内の大会として開催する。上位大会は存在しない。  ２．男女の区別を設けない個人戦とし，開催部門は，Ａ級（上級者～有段者）・Ｂ級（中級者）・Ｃ級（初心者）の３部門に分けて行う。大会成績によって，日本将棋連盟の級位が認定される場合がある。  ３．新型コロナウィルス感染症罹患防止の観点から，大会の開催に当たっては，高等学校文化連盟全国将棋専門部事務局からの『新型コロナウィルス自粛後の大会再開のガイドライン』（令和２年６月５日）及び，石川県教育委員会学校指導課からの『部活動の対外的活動について』（令和２年６月２９日）等を遵守するものとする。 |

■名　　称　　　第５６回全国高等学校将棋選手権大会石川県大会　代替級位認定大会

■日時　会場　　令和２年９月２２日（火・祝）**北國新聞２０階ホール**　午前１０時～（９時より受付）

■主　　催　　　北國新聞社・日本将棋連盟石川県支部連合会・石川県高等学校文化連盟将棋専門部

■後　　援　　　石川県教育委員会・テレビ金沢・エフエム石川・ラジオかなざわ

　（予定）　　　ラジオこまつ・ラジオななお・金沢ケーブル

■参加資格　　　石川県高等学校文化連盟に加盟する高等学校に在籍する生徒で，

　　　　　　　大会当日，それぞれ当該高校の教員が責任を持って引率出来る者。

　　　　　　　　（３年生の出場も可です。）

■競　　技　　　個人戦Ａ級（上級者～有段者），個人戦Ｂ級（中級者），個人戦Ｃ級（初心者）

　　　　　　　　　※対局形式の詳細は，申込をされた部門別の出場者数を見て，主催者側で決めます

　　　　　　　　　※原則として各階級ともに，ベスト８以内の選手には，大会成績及び棋力等を鑑み，

　　　　　　　　　日本将棋連盟からの級位が認定される予定です。（有段者を除く）

　　　　　　　　　　既に段級位を取得している選手は，申込書にその旨を記載願います。

■参 加 費　　　出場選手１人につき，５００円

■申し込み　　　同封の申込書に，学校名，学年，氏名等必要事項を書いて９月７日（月）まで（必着）

　　　　　　　　　〒９２０－８５８８（所・番地不要）

　　　　　　　　　　　北國新聞社事業局事業部「高校将棋選手権大会」係

　　　　　　　　　　　　※郵送，又はＦａｘで申込をお願いします

　　　　　　　　 　　　　 TEL ０７６（２６０）３５８１　　FAX ０７６（２６０）３４２６

　　　　　　　　　　　　＊お知らせ頂いた個人情報は，当事業以外に使用致しません。

■問い合わせ先　　北國新聞社　事業部「高校将棋選手権大会」係　担当；吉川哲也（きっかわてつや）

当大会に参加するに当たっての注意事項

|  |
| --- |
| ・今後の新型コロナウィルス感染症拡大の状況次第では，更なる中止も考えられない訳ではありません。何か状況に変化が生じた場合には，申込を頂いた学校様に個別で連絡をさせて頂きますので，予め御了承願います。  ・参加選手は，大会当日の朝，自宅で検温を行って下さい。３７度５分以上の熱がある場合や風邪症状がある場合は，出場を御遠慮願います。また，主催者側で体調管理上の問題があると判断される選手には，出場を御遠慮頂く場合もあります。  ・万が一の場合も考え，当該高校の教員が必ず引率して下さい。  　対局開始後，顧問会議を予定していますので，必ず出席願います。  　また，当大会はその引率教員を除き，保護者・ＯＢ等の観戦者の立入りは御遠慮願います。参加選手の介助等，特別な事情がある場合は，事前に御相談下さい。  ・開会式の簡素化，及び，スムーズに大会を進められるよう，御協力を頂きたく存じます。  　参加選手には，事前に下記別紙１と別紙２の周知徹底をお願いします。  　　別紙１；新型コロナウィルス自粛後の大会再開ガイドラインについて  　　別紙２；高等学校文化連盟全国将棋専門部対局規定（抜粋）  ・対局中，疑義が生じた場合には，対局時計を止めて，速やかに審判員に申し出て下さい。但し，反則の指摘が出来るのは，対局者のみであり，観戦者はすることが出来ませんので，十分注意願います。  ・審判員は，日本将棋連盟石川県支部連合会の方々の中から審判を委嘱された方のみがその役割を務めます。北國新聞社や高文連将棋専門部理事・各高校の引率教員などには，一切の審判権限がありません。  ・当大会は，新型コロナウィルス感染症拡大のために本県での大会や全国総文将棋部門の対戦が中止となった経緯や，出場を予定していた選手の心情を考え，各階級とも原則としてベスト８以内の選手には，級位を認定出来る大会にしたいと考えております。但し，高段者の場合や既に段級位を保持されている場合，大会成績等により棋力の判定が難しい場合等は，認定されないこともありますので，予め御了承願います。有段者は，Ａ級への出場に限ります。 |